



公立大学法人  
山口県立大学  
Yamaguchi Prefectural University

# 社会福祉学部 社会福祉学科 活躍する卒業生の今

山口県や全国で、各学科の学びを活かした職業についている卒業生のみなさんをご紹介します。

2011年3月 卒業

message

01



## 社会福祉法人 ひらきの里

■障害のある方の生活支援

在学中は、障害児教育研究室に所属し、ママかんフリーカフェの運営やボランティア活動への参加等を通して、障害のあるお子さんとご家族の支援について理解を深めました。

現在は、主に成人の方の支援(生活のサポートや療育支援)に携わる中で、利用者さんの成長やご家族の笑顔を見られることにやりがいを感じています。

学生の頃に出会ったご家族や支援者の方々とは、現在もつながりが続いており、私自身も支えられていることを実感します。今後も相手の気持ちに寄り添った支援が行えるように、努めてまいります。

2011年3月 卒業

## 地方独立行政法人 山口県立病院機構 山口県立こころの医療センター

■精神保健福祉士 ■精神科病院における患者や家族の相談支援  
■災害派遣精神医療チーム(DPAT)業務

在学中は、社会福祉学部精神保健福祉士課程の一期生ということもあり、仲間や先生方とともに一つのことを作り上げていくことや、課題に対して多方面から考え抜くことの大切を学びました。現在、私は精神科病院で精神保健福祉士として、こころの病を抱えた方やその家族の相談支援を行っています。すぐに答えがでない課題も多いですが、大学での経験や学びを生かして院内の他の職種や、地域関係機関と支援のネットワークを作り、これからも本人や家族と伴走するような粘り強い支援を行っています。

message

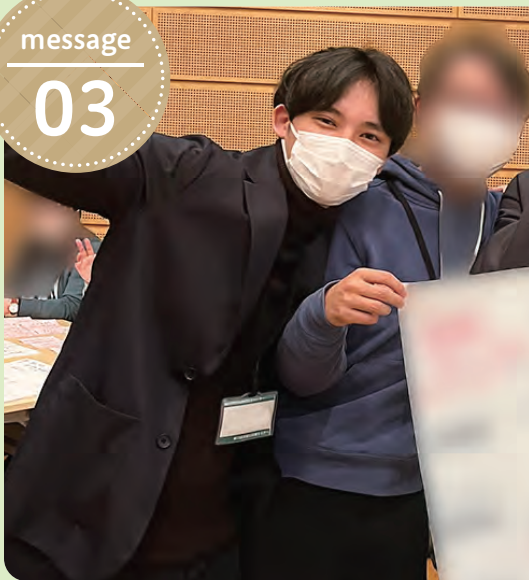
02



2019年3月 卒業

message

03



## 山口市役所 白石地域交流センター

■地域行事の運営サポート ■講座の企画、実施 ■地域広報紙の作成

入学式当日、学部長が教室に入るなり「傾聴」と大きく黒板に書き「キミたちは4年かけてこれを学ぶ」とおっしゃったのをよく覚えています。それからの四年間、実習・ゼミ・国家試験に向き合う中で多くのことを学びました。未熟な私に類稀な寛容さを示してくださった先生や友人たちに感謝です。

現在は、社会教育を担う地域交流センターの職員としてイベントの運営サポートや、講座の企画・実施に取り組んでいます。何をすることも住民の皆様の声を聞くことが重要。社会福祉学部で学んだ「人の気持ちに寄り添う」精神を忘れず担当地域をさらに盛り上げていきます！

2020年3月 卒業

## 山口県立下関総合支援学校

■特別支援学校教諭 高等部(福祉)

在学中は、ボランティア活動やサークルなど福祉や教育に関する分野だけでなく、その時に興味を持った様々な活動に参加してきました。その中で、地域の方や保護者、子どもたちなど沢山の人達と出会い、関わることができました。多様な人の価値観に触れるという経験は、私の教員としての在り方を作り上げています。今後も、大学での学びを生かし、児童生徒一人ひとりの思いを尊重すると共に、保護者や地域の方からの信頼されるような教師を目指していきたいです。



message

04

message

05



2021年3月 卒業

## 山口県立周防大島高等学校

■高等学校教諭(福祉)

在学中は、社会福祉士国家資格取得のために、障害者支援施設での実習を経験しました。実習では様々な介助を通して利用者の方の命に触れ、人生に関わらせていただく責任や尊さを体感しました。

現在は、高等学校で福祉の授業をしたり、クラス担任をしたりする中で、生徒の成長を見られることが私の幸せです。

在学中、実習で実践的に福祉を学べたおかげで、授業での発言に説得力を持たせることができています。これからの社会を担う高校生に、福祉の楽しさや魅力を伝えられる授業を目指してこれからも頑張ります。